

令和5年度  
学校関係者評価 報告書

学校法人 岡崎学園  
大阪自動車整備専門学校

## 1. 目的

関係業界、卒業生、地域住民等の学校関係者から委員を選任し、令和4年度の学校業務について、学校が自ら行った自己点検・自己評価結果の報告及び改善方策についての評価を受けることを目的とする。

## 2. 評価項目

評価項目は次による。

- ・ 自己評価の結果の内容が適切かどうか
- ・ 自己評価の結果を踏まえた今後の改善方策が適切かどうか
- ・ 学校の重点目標や自己評価の評価項目等が適切かどうか
- ・ 学校運営の改善に向けた実際の取組が適切かどうか

## 3. 評価要領

令和5年5月30日に実施した学校関係者評価委員会において、自己点検・自己評価報告書の内容を報告し、それぞれの項目における意見聴取及び評価を受けた。評価委員からいただいた主な意見等について、それぞれの項目に記載する。

## 4. 自己点検・自己評価概要および評価委員の意見

### (1) 理念とミッション

・知識や技術はもちろんのこと、社会人基礎力の習得にも力を入れた教育が望ましい。教育機関であることを鑑み、学校は教員の指導能力向上にも力を入れていくべきである。

### (2) アドミッションポリシー(入学者受け入れの方針)

・アドミッションポリシーを学生募集要項に記載すべきと考える。

### (3) 受験資格

・留学生の受け入れ方針及びその人数について、堅実であると理解できる。今後も確実な資格取得および学習管理を考えた上での受け入れを行ってほしいと考える。

### (4) 入学者選抜の方法

・入学試験に関して、適切に実施されていると理解できる。  
今後も維持に努めていただきたい。

(5) 入学者募集の方法

・感染症拡大におけるさまざまな変更があったにも関わらず、工夫を重ねられて広報活動をされたことが分かる。少しずつコロナ禍以前の生活が戻ってきたが、好評であった取り組みなどは引き続き実施し、効果的な広報活動を目指して頑張っていたいただきたい。

・大半が高等学校卒業からの入学者であるが、既卒者等への広報にも少しずつ目を向けるなど、15歳未満人口の減少に向けた対策として検討してはどうか。

(6) カリキュラムポリシー

・職業教育を行う機関として、現時点のような総合的な教育を引き続き実施してもらいたい。

(7) カリキュラムの内容

・毎年の状況に合わせてカリキュラムを組む作業には、ご苦勞があることと推察される。専門学校での学びは本格的な実習にあると思われるので、それを最大限に生かすよう工夫されていることが理解できる。

(8) 審査体制・修了要件

・国家資格の取得が容易ではないことから、毎年ある一定数の退学者が出てしまうことは仕方のないことかもしれないが、昨年と比較すると少し増加している。厳しい管理ももちろん必要であるが、職員会議においてそういった前兆のある学生の情報も共有し、教員が協力し合って資格取得に向けたモチベーションを保てるような声かけや補講、また行事等を検討するのはどうか。

(9) 学生の支援

・経済的支援に関しては、入学時の多種にわたる学校独自の減免制度やその他、経済的負担軽減サポートがあり、学校としてできる限りの努力をされていることが分かる。

・各種資格試験の合格率が昨年からはほぼ横ばいであることから、引き続き効果的な資格試験対策のある方を検討していただきたい。

・専門学校の強みの一つはやはり就職への指導がしっかりしていることであると思われる。引き続き、きめ細やかなサポートを実施していけるよう頑張っていたいただきたい。

(10) 教員の確保

・実際に現場で活躍され、また各メーカーの車に対応できる方々が教員であると

ということで、その指導に説得力がある。年齢の面で学生とは差があるとしても、それが逆に良い場合もあるし、教員としての立場を忘れず寄り添えるように心がけることでカバーできる場合もある。若い教員がいないということであれば、そういった指導ができるように、教員研修などを企画して対応することも検討してみてはどうか。

#### (11) 学習環境

・次年度は校舎建て替えのため、一時移転を控えていると聞いている。場所が変わるため、学習環境や設備についてまったく同じというわけにはいかない中、さまざまなご苦勞があったと推察されるが、在学中に環境が変わる学生への対応や指導はしっかりとできる体制を整えていただきたい。

#### (12) 財務

・令和5年には校舎の建替えを行うことでそれに伴う支出のための借入を行っていくことから、しっかりとした管理を行っていく必要がある。

#### (13) 法令等の遵守

・法令等の遵守は専修学校として運営するうえで避けられないものであるので、引き続き適正な運営ができるよう、努めていただきたい。

#### (14) 自己点検・自己評価、学校関係者評価、外部評価

・自己点検・自己評価において、アンケートの結果から概ね適切に実施されていると思われる。評価項目も教育内容から運営において網羅されており、適切だと考える。こういった外部の意見はどこまで参考になるか分からない部分はあるが、より良い教育活動を行うための参考になれば幸いである。

・自己点検・自己評価により課題となった事項は、全教職員がお互いの立場から検討し、その結果を持ち寄って学校としてどうするのが適切なのかを調整いただき、より健全な学校運営に努めていただきたい。